

## 1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立津山商業高等学校		
実践者等	片岡和昌	実践日	令和3年10月6日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	商業・マーケティング		
対象生徒(学年等)	情報ビジネス科3年		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	消費者の購買行動		
使用したアプリ等	Jamboard		
実践の概要(ねらい等)	グループ協議(協働的な学習)での活用		
実践の内容			
<p>(1) 前時の振り返り 前時に生徒が記述した内容をスクリーンに投影し、学習内容を確認する。</p> <p>(2) 本時の活動 新製品に対する採用者の区分を理解しながら、効果的なマーケティング活動を考え発表する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①採用者の各区分の特徴、製品のライフサイクルで該当する時期、については、個人で調べワークシートに記入する。</li> <li>②グループになり、①の内容について共通理解を図る。</li> <li>③グループでJamboardを共有化して使い、各区分の採用者に対する使用メディアとその理由について協議する。</li> <li>④具体的な訴求方法をJamboardを共有化して使用し、意見交換しながら具体的な訴求活動をまとめ、発表する。</li> <li>⑤各グループの発表を聞き、採用者の区分の違いにより訴求方法が異なることを理解する。</li> </ol>			
 			
参考となるHP等			